



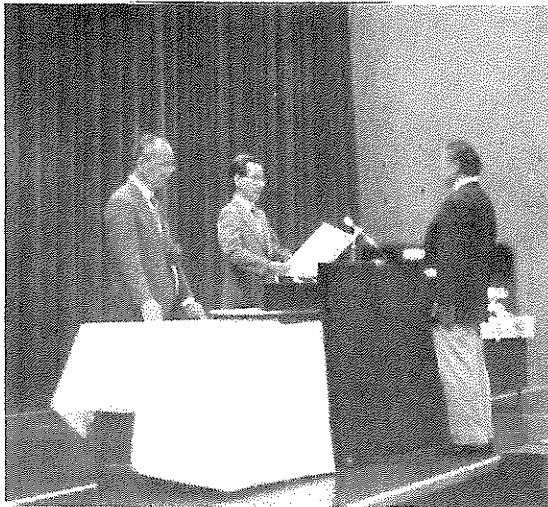
練馬区体育協会 ニュース

加盟 (財) 東京都体育協会

創立 昭和24年10月(1949)

第13号

発行 昭和55年 7月20日



代表して授賞する奥田体協副会長



堂々入場する区代表選手団

第三十三回東京都民体育大会

男子総合で第七位に入賞

柔道、自転車優勝

ローラー 三位

第三十三回都民大会春季大会開会式は五月二十五日(日)午前九時より、駒沢総合競技場に都下五十一区都市の代表が参加して開催された。練馬区代表選手団は、前田団長以下五十名が参加した。本区は、男子二十三種目、女子五種目に出場、善戦健闘、特に男子に於ては、柔道・自転車優勝、ローラースケートが三位、駅伝・サッカー・バレーボール・バスケット・クレイが入賞得点をあげ、総合得点八十点と前年の四十八点を大巾に上廻る好成績をあげ、昭和四十四年の第四位入賞以来、実に十一年振りに第七位入賞の快挙となった。

六月八日(日)岸記念体育館に於て閉会式が行われ、八位までの各区市に対し表彰状が授与された。練馬区は、奥田副会長が代表して受賞した。

◎表彰
 団体 区相撲連盟(天崎久雄)
 個人 台田友夫
 区都市・順位・得点

男子		女子	
1	大田区 一〇六・五	1	世田谷区 七一・〇
2	台東区 一〇六・〇	2	杉並区 五三・〇
3	港区 八九・五	3	千代田区 四六・五
4	世田谷区 八七・〇	4	中野区 四六・〇
5	杉並区 八四・〇	5	品川区 四四・〇
6	品川区 八三・〇	6	台東区 三八・〇
7	練馬区 八〇・〇	7	大田区 三三・〇
8	渋谷区 七九・〇	8	墨田区 三〇・〇
		9	練馬区 一四・〇
			練馬区・男子種目別得点
			1 柔道 十三点
			2 自転車 十三点
			3 ローラー 九点
			4 駅伝 七点
			5 バスケット 五・五点
			6 サッカー 五・五点

バレーボール	五・五点	香得点種目
バドミントン	五・五点	3 相撲
8 クレー	四点	3 銃剣道

参加種目の成績

柔道・三年連続優勝

柔道は五月二十五日(日)午前十時より講道館に於て、四十チームが参加して行われた。チーム編成は、初段・二段・三段各一名の計三名。試合時間は三分で行われる。

練馬は、史上初の無失点で決勝に進出、武蔵野市を三〇で降し三連覇を達成した。

監督 貝瀬輝夫六段

(学芸大学・助教)

選手 鈴木 光初段

矢野 勝二段

深谷 純三段

一回戦 不戦勝(シート)

二回戦

練馬 3 〃 0 福生市

① 鈴木 横四方固 細谷

② 矢野 優勢 新堀

③ 深谷 払腰 大野

三回戦

練馬 2 〃 0 品川区

① 鈴木 横四方固 早田

② 矢野 引分 猪俣

③ 深谷 小外刈 島田

四回戦

練馬 3 〃 0 台東

自転車

六月一日(日)立川競輪場
一〇〇米タイム・トライアル
5位 北見裕史

ポイント・レース
2位 山本力也

5位 浅田敬夫

ミスアンド・アウトレース
4位 山本力也

二四才以下八〇〇米
1位 西尾 優

二四才以下二二〇〇米
1位 西尾 優

2位 竹内秀行

5位 加藤富久

二四才以下二〇〇〇米
1位 河野佳和

2位 清水弘雄

4位 梨木幹郎

二五才〜三四才 八〇〇米
3位 大塚和乎

二五才〜三四才二二〇〇米
1位 大塚和乎

三五才以上 四〇〇米
2位 佐藤良吉

5位 山崎潔

三五才以上 八〇〇米
1位 高村精一

5位 浅沼照男

三五才以上二二〇〇米
2位 高村精一

6位 浅沼照男

ローラースケート
六月一日〜六日、五日間
後樂園ローラースケートリンク

ホッケー競技

一回戦、不戦勝
二回戦

練馬 6 〃 1 豊島区

三回戦
練馬 8 〃 4 江東区

準決勝
練馬 6 〃 4 渋谷区

決勝
文京 6 〃 4 練馬

スティッド競技
五〇〇米

2位 豊田純夫

三〇〇〇米
6位 豊田純夫

リレー競技
5位 西村兄・西村弟

フィギュア競技
2位 小山吉男

繪鞆点 二四点・第三位
バスケット

五月二日〜六月一日四日間
夢の島・駒沢体育館

男子
一回戦

練馬 98 〃 42 千代田

二回戦
練馬 71 〃 57 大田

三回戦
練馬 57 〃 46 八王子

四回戦
台東 80 〃 68 練馬

五位入賞
女子
一回戦

パラエテイ・ショップ かどや電気 練馬区東大泉町 812 TEL 924-1151	長瀬ゴム工業(株) 墨田区墨田 2-35-6 TEL 614-3501	有限会社 林 土 木 練馬区大泉学園町 2336 TEL 924-0387
---	--	---

練馬 2 \ 0 西多摩
 二回戦 世田谷 54 \ 39 練馬
 五位入賞
 ●バレーボール
 五月二五日・六月一日
 多摩・立川市・福生・駒沢
 男子
 一回戦 練馬 2 \ 0 足立
 二回戦 練馬 2 \ 1 渋谷
 三回戦 練馬 2 \ 0 台東
 準々決勝 練馬 0 \ 2 大田
 五位入賞
 女子
 一回戦 練馬 2 \ 0 小平
 二回戦 練馬 2 \ 0 小金井
 三回戦 府中 2 \ 0 練馬
 ●バドミントン
 五月二四日・二五日・三十一日
 駒沢体育館
 男子
 一回戦 練馬 2 \ 1 江東区
 二回戦 練馬 2 \ 0 調布市
 三回戦 台東 2 \ 0 練馬
 五位入賞
 女子
 一回戦 練馬 3 \ 0 八王子
 二回戦 練馬 2 \ 0 目黒
 三回戦 墨田 2 \ 1 練馬
 五位入賞
 ●サッカー
 五月二五日・三二日・六月一日
 駒沢第二球技場
 一回戦 不戦勝
 二回戦 練馬 4 \ 0 府中
 三回戦 不戦勝 稲城
 四回戦 大田 2 \ 1 練馬
 五位入賞
 ●卓球
 六月一日
 東京体育館
 男子
 一回戦 練馬 5 \ 0 町田
 二回戦 練馬 3 \ 2 東村山市
 三回戦 江東 3 \ 2 練馬
 女子
 一回戦 練馬 4 \ 1 小平
 二回戦 練馬 3 \ 2 目黒
 三回戦 練馬 3 \ 1 東村山市
 五位入賞
 ●フイフル射撃
 六月一日
 朝霞射場
 SB3P 上村孝明 五二二点
 SB3P 川浦章 五七一点
 AR3P 川崎啓之 五三九点
 AP 佐藤幸次郎 三二二点
 ARS 川崎啓之 三四三点
 ARP 山田香太郎 五六二点
 ●軟式野球
 五月二七日
 上井草球場
 保谷市役所 4 \ 0 西武鉄道
 ●空手道
 六月一日
 駒沢体育館
 昭島 1 \ 1 練馬
 内容により敗退
 ●弓道
 五月二五日
 駒沢弓道場
 予選にて敗退
 ●フチェリ
 六月一日
 駒沢第一球技場
 井上純忠 六〇六点
 若松汎 五四四点
 吉川登 五三三三三
 ●剣道
 五月二五日
 品川体育館
 一回戦 不戦勝
 二回戦 八王子 3 \ 2 練馬
 ●軟式産球
 五月二五日
 世田谷区立コート
 男子 二回戦
 練馬 1 \ 4 千代田
 女子
 一回戦 練馬 3 \ 0 大田
 二回戦 練馬 2 \ 1 目黒
 三回戦 練馬 1 \ 2 板橋
 ●陸上競技
 五月二五日
 駒沢グラウンド
 一〇〇米
 3位 宮野朗
 一五〇〇米
 5位 青柳頼光
 ●駅伝
 六月一日
 大井ふ頭、周回コース
 1区 神保 二七分二五秒
 2区 安部 二六分五五秒
 3区 吉田 二六分三秒
 4区 田中 二七分二七秒
 5区 菅原 二八分三秒
 6区 坂田 二七分〇二秒
 通算タイム
 二時間四三分四二秒
 成績
 第五位 入賞
 ※三区の吉田選手のタイム

<p>共 栄 信 用 金 庫</p> <p>練馬区豊玉北5-14-3 TEL 993-4311</p>	<p>学生服のネリマ</p> <p>サ ン ド レ ス</p> <p>代表者 山本俊治</p> <p>田柄1-3-23 TEL 975-1029 (代)</p>
---	--

二六分三秒は区間第1位

5区に予定した選手が欠場したため、菅原選手に変更したが、

全選手、自己の力を充分に発揮予想以上の健闘で、第五位入賞を果した。特に区間記録を出した吉田選手は、十位から一気に四名を抜き、五位に上昇したことが特筆される。(山下)

●否得点種目

●銃剣道

六月一日

台東区上野中学体育館

予選リーグ

1位 練馬 七勝二敗

2位 台東 六勝二敗

決勝トーナメント

中央 2 - 1 練馬

3位決定戦

練馬 3 - 0 台東

●相撲

五月二五日

千代田区体育館

予選リーグを通過、決勝トーナメントに出場

準々決勝

練馬 3 - 2 文京

準決勝

千代田 3 - 2 練馬

第三位入賞

城北五区 柔道大会

十六回目、三年連続優勝

第二十九回大会は六月八日(日)

午後一時より、北区体育館に於て豊島・板橋・荒川・北・練馬の代表が参加して開催された。

優勝 練馬区

二位 豊島区

技能優秀選手

浅生正人 四段

佐藤計介 初段

練馬区

11-0

引分け

不戦

合技

大外刈

田中

佐藤

小椋

鈴木

引分け

横四方

松崎

引分け

榎園

優勢

今村

水上

齋藤

引分け

野口

吉川

中学生 2

荒川区

鈴木

松崎

鈴木

引分け

体落し

返し技

今村

森

高石

引分け

水

齋藤

引分け

上田

藤

引分け

深谷

浅生

四方

野口

引分け

斎藤

引分け

野口

吉川

監督 浅野 哲男

高松 四方園

江田 横四方

田村 内股

豊島区 9-0

練馬区 引分け

鈴木 引分け

佐々木 優勢

津留崎 引分け

田中 不戦勝

佐藤 大外刈

小椋 合技

鈴木 体落し

松崎 引分け

鈴木 返し技

今村 引分け

森 引分け

高石 引分け

水 引分け

齋藤 優勢

上田 引分け

藤 優勢

浅生 四方

野口

引分け

齋藤

引分け

上田

藤

引分け

深谷

浅生

四方

野口

引分け

斎藤

引分け

野口

吉川

練馬 8-7 板橋

中学生 2-3

高校生 2-2

一般 4-2

練馬 9-4 荒川

中学生 2-2

高校生 4-1

一般 3-1

豊島区

練馬区

1位 練馬区

2位 豊島区

3位 板橋区

4位 北区

5位 荒川区

勝者数33・勝本数77

勝者数30・勝本数80

第五回区体協・幹部研修会

第五回の研修会は埼玉県所沢市・狭山湖畔の国民宿舎・湖畔荘を全館貸切りで、六月十四日・十五日にわたって開催された。午後三時三〇分、加盟二十四団体の代表体協・正副会長・区教育委員会代表計六十一名が参加し開講式が行われた。

小口会長 挨拶

岩波教育長挨拶

野口総務より、都民大会の成績発表、その他の連絡事項の後、二分散会に別れ研修討論に入った。

第一分散会のテーマ

「スポーツ少年団の設立と今後の運営」

運管に)

<p>(株) 宇田川 剣道具製作 石神井町5-23-11 宇田川 清 TEL 995-2345</p>	<p>コスター(株) 墨田区本町1-19-2 渡辺 俊 TEL 996-4448</p>	<p>高田スポーツ 練馬区東大泉町936 TEL (922) 3343</p>
---	--	---

三分散会のテーマ
『地域体育会設立の指針とモデル地域について』
約二時間、活発な討議が行われ、終了した。しばらくの休憩の後、六時三〇分より、懇談・夕食会に入り、八時三〇分まで、有意義な一時をすごした。翌、十五日、朝食の後、全体会で前日のテーマに対するとりまとめが行われ、午前十時、開散した。



挨拶する小口会長

練馬区スポーツ少年団結団式
参加一二二団体・三、七七六名
盛大に、結団式を挙行

- 練馬体協、創立三十周年記念事業として企画され、準備委員会が設置されており、十ヶ月、関係各方面からの協力により、七月五日（土）午后三時より、区公民館に、参加十種目、一二二団体の代表六〇〇名が参列して、結団式が挙行された。
- 開会のごとは 井口副本部長
 - 経過報告 野口副本部長
 - 挨拶 小口体協会長
 - 祝辞 矢崎本部長
 - 〃 田畑 区長
 - 〃 岩波教育長
 - 〃 藤森産連会長
 - 来賓紹介
 - 印旗授与 旗手 藤崎賢太郎
 - 団員のちかい 秋田恭子
 - 万才三幅 豊田ラシオ体協
 - 閉会のごとは 中島副本部長
 - 司会 山下誠常任委員
 - 式典終了後、映画会
 - スポーツは友たち 記録映画
 - スポーツをしよう 劇映画
 - 午後四時五〇分 終了
 - 出席、来賓者
 - 豊井区議会議長
 - 青木商店連合会・会長
- 山本中学校PTA連合会会長
岩波小学校PTA連合会会長
船山区体育指導委員会委員長
区体協関係
奥山体協副会長
上野区水泳連盟会長
小林区少林寺拳法連盟会長
台田区陸上競技協会会長
吉田区柔道会 理事長
天野区社会体育課長
結団式終了のあと、公民館、日本間に於て、来賓・体協・スポ少・関係者五十名が集り、祝賀会を行い、午後七時、開散した。
- 加入種目
少年野球（練馬・石泉）
中学生野球
サッカー
少林寺拳法
柔道
剣道
ネットボール
陸上競技
相撲
空手道
本部委員 二五名
指導者数 四四四名
団員数 三七七六名
計四二四五名

野球&テニス・ショップ メーカー・スポーツ 練馬区石神井公園 銀座通り TEL 995-1851	エアー・ライフル射撃 1984 ロスアンゼルス オリンピックより正式採用されます。 千代田区神田小川町 3-10 (株) 兵林館 TEL 291-9346	民間車検場 不二自動車工業(株) 渡辺利平 TEL 922-2104	江古田駅交番前 矢崎久雄会計事務所 税金、企業相談区民 相談もどうぞ TEL 951-5456
---	---	---	---

経過

54・4 区体協、総念にて、

区スポーツ少年団の設
置を決定

54・9 第一回準備委員会開催

55・3 スポーツ少年団本部の
設置、構成内容

区体協、代表

区体協会長会代表

区体協、加盟団体代
表

区教育委員会代表

練馬少年野球連盟代
表

石原少年野球連盟代
表

区青少年委員会代表

区体育指導委員会代
表

区スポーツ指導員・
リーダー、協議会代
表

55・6 団旗・マーク制定

55・7 結団式

事業 終了したもの

第一回 区ネットボール大会

55・3 主催

第二回 区中学年令層軟式野球
大会、共催

55・6 大会、共催

第三回 区バドミントン大会

55・7 主催

団員のちかい

「わたたくしたちは、スポーツを通じて、健康なからだを養い、すすんで社会に奉仕し、立派な人間になります。」
「わたたくしたちは、スポーツによって、体力と能力をつくり出し、友情と協力を学び、立派な社会人になります。」
「わたたくしたちは、スポーツの中で、多くの友と力をあわせ立派な日本と世界をつくるため、努力をします。」

第一回練馬区中学年令層軟式野球大会

全練馬・優勝

準優勝・ホワイトヤンキーズ

区軟式野球連盟主催、区スポーツ少年団共催、区教育委員会後援により、第一回大会として開催された。六月一日(日)午前九時より、区北大原グラウンドで十七チームが参加、閉会式が行われた。成績は次の通り、

三位決定 春日ヤンカーズ
5-2 F・土支田
決勝 全練馬 9-4 ホワイトヤンキーズ
最優秀選手賞 藤崎賢太郎(全練馬)
敢闘賞 斎藤 誠(ホワイトヤンキーズ)

第十三回練馬区家庭婦人バレーボール大会

クラブは練馬・すみれが優勝

P.T.Aは豊玉小・大泉小が優勝

第十三回大会は、クラブチーム、三十七チーム、P.T.Aチーム、二十九チームが参加して、区総合体育館に於て六月十五日、十七日、二十九日の三日間にわたり開催された。

主催 練馬区教育委員会
共催 練馬区体育協会
主 練馬区バレーボール連盟
家庭婦人協議会
クラブの部
準決勝 練馬クラブ2-0ONKC
高松クラブ2-0八坂クラブ

決勝 練馬クラブ2-0高松クラブ
準決勝 すみれ 2-0石神井
芙蓉クラブ2-0むさしの
決勝 すみれ 2-0芙蓉クラブ
P.T.Aの部
準決勝 豊玉小 2-0学園緑小
旭町小 2-0仲町小

第八回練馬区少年野球大会

ツバメ・田柄を大差で降し

優勝、三位・関町・ひばり

練馬・石原両少年野球連盟の合同大会が参加して行われる。少年野球大会は、五月二十五日より七日間にわたって開催された。
予選は、練馬連盟(四十一チーム)、石原連盟(四十八チーム)の間で行われ、上位十六チームずつ計三十二チームによって、決勝トーナメントが実施された。
七月六日、準決勝、決勝が行われ、ツバメ野球部が優勝、真紅の大優勝旗が授与された。

主催 練馬区教育委員会
準決勝 ツバメ野球部3-0関町ダイガク
田柄ボイス9-1ひばり野球部
決勝 ツバメ野球部9-1田柄ボイス
東京都練馬区中村北一一九
練馬区体育協会
代表 小口 政雄
九 編集 野口 嘉郎
九 九九三二二二一 767